

平成19年7月30日
特定非営利活動法人
A S P I C ジャパン
会 長 河合 輝欣

「基礎自治体と住民のための災害情報基盤セミナー」実施のご案内

謹啓

平素、ASP市場活性化並びにASPIC活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

貴県におかれましては「地域防災計画」策定され県民の生命や身体、財産を災害から守り、安心して暮らせる県土作りを推進されていることと存じます。

今般、弊団体では、昨今マスコミ等で報じられている大規模地震などの「災害対応」について、地域社会に貢献すべく、「災害ICT基盤研究会」を設置しております。この研究会では、内閣災害担当官、京都大学・電気通信大学の有識者などを交えた、従来にない市町村の現場のための災害時の情報基盤に関する現実的な研究を実施しており、このたび研究成果がまとまりました。

つきましては、下記により勉強会を実施することとなりましたのでご案内申し上げます。

謹白

記

1. 実施内容

(1) 対象者

千葉県様、各市町村様の防災担当責任者及び担当者等

(2) 実施日程

19年9月11日(火) 13時受付 13時30分開始

(3) 場 所

千葉県教育会館 303会議室

千葉市中央区中央4-13-10 千葉県庁そば TEL 043-227-6141

(地図 <http://www5d.biglobe.ne.jp/~css-y/CSS15%20kyouikukaikan.html>)

(4) プログラム(予定)

13:00 受 付

13:30 ASPIC ジャパン挨拶・・・ASPIC ジャパン執行役員 花岡 孝義

13:40 「災害情報基盤の必要性について(仮題)」・・・

国土交通省 総合政策局総務課 国際建設経済室長 青木 栄治氏
(前、内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(災害予防担当)付企画官)

14:20 「災害リスクについて(仮題)」・・・電気通信大学教授 田中 健次氏

15:00 休 憩

15:10 「基礎自治体と住民のための災害情報基盤について」・・・

ASPIC ジャパン執行役員 長倉 勉

16:00 終 了・アンケート回収

(6) 参加料
無 料

2. 申込方法

(1) 別添申込書に(団体、担当部署、役職、氏名、E-mail、TEL/FAX)ご記入の上
(複数名申込可)、下記申込先までE-mail又はFAXにてお送りください。
(定員に達した場合は申込先着順とさせていただきます。)

(2) 申込先
特定非営利活動法人 ASPICジャパン事務局
E-mail: office@aspicjapan.org
FAX: 03-5460-0515

*【ASPICジャパンの概要】

ASPICジャパンとは、「ASPを活用した情報サービスにより、社会生活の改善及び企業の活性化の更なる促進を図ることを目的とした社会貢献活動を行う」ために、1999年11月に任意団体として設立され、2002年2月にNPOとして認証されました。現在、ASPベンダーを中心に約100社が会員として加盟し活動を行っています。

*【ASPの概要】

ASPとは、「特定及び不特定ユーザが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいはそうしたサービスを提供するビジネスモデル」と定義しています。

ASPの利用メリットは次の点が挙げられます。

少ない初期投資で変化に対応しやすい情報システムが安価に利用できます。

専任の技術者のいない組織でも高度な情報システムが利用できます。

システムそのものを所有していないので管理が不要です。

データセンターで利用ソフト及びデータを一元管理するため、セキュリティ面でも安心・安全です。

保守運用コストの大幅な削減が可能となります。

特定非営利活動法人 ASPICジャパン 事務局

住 所: 〒108-0075 東京都港区港南1-6-38

イズミヤビル3F

E-mail: office@aspicjapan.org

TEL: 03-5796-9691

FAX: 03-5460-0515

URL: <http://www.aspicjapan.org/>

以上